

E グループ



太原 高間 清楽茶屋 清楽

- 少人数の行政区は運営費も課題である。
- 行政区の見直しは、公民館やお宮等、区の財産が問題になる。子ども会等、部分的な取組みでは一緒に活動をしている。
- 下水道と浄化槽を比較し、設置費用や利用料のトータルのランニングコストを示して欲しい。

D グループ

小椎尾 逆瀬谷 梯 鬼ノ淵 馬場 吉常

- 護岸工事を速やかに進めて欲しい。
- ソーラーパネルが増えているが規制は町にあるのか。
- 国や県の施策が変わった時には報告会があるといい。
- 人口減少対策を行ってほしい。行政でコンビニは運営できないか。東部に野球場を作ってもいい。



みなさんの意見、届けます

懇談会は時間を終えても続きを話し合うグループがあるなど、大変盛り上がりました。どの区長さんも区が抱える現在の状況や、広川町の将来像につながる意見を活発に発言されました。ここで出た意見は取りまとめた上で執行部に届けるとともに、対応を次回の議会だよりに掲載したいと思います。



F グループ



川瀬 長徳 古賀 川瀬北 緑ヶ丘 北新代 牟礼茶屋

- 行政区に入らない人が多い。
- 「チラシを入れないで」というところが多い。店や公民館に置いておくのはどうか。
- 消防団、民生委員のなり手がいない。
- 地区担当職員はもう少し一緒に活動できないか。